

平成 17 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)平成 16 年 8 月 3 日

上場会社名 大日本印刷株式会社 上場取引所 東 大 名  
 コード番号 7912 本社所在都道府県 東京都  
 (URL http://www.dnp.co.jp) TEL (03) 5225 - 8080  
 代表者 代表取締役社長 北島 義俊  
 問合せ先責任者 専務取締役 山田 雅義

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)2社

2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(平成 16 年 4 月 1 日~平成 16 年 6 月 30 日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 1 四半期	331,976	4.5	30,486	86.8	30,764	85.4	15,845	59.3
16 年 3 月期第 1 四半期	317,693	-	16,317	-	16,590	-	9,944	-
(参考)16 年 3 月期	1,354,101		102,438		97,276		52,971	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17 年 3 月期第 1 四半期	21.84	-
16 年 3 月期第 1 四半期	13.42	13.32
(参考)16 年 3 月期	71.49	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 3 月期第 1 四半期	1,506,089	987,930	65.6	1,361.42
16 年 3 月期第 1 四半期	1,430,197	948,879	66.3	1,280.28
(参考)16 年 3 月期	1,513,734	978,736	64.7	1,348.40

3. 平成 17 年 3 月期の連結業績予想(平成 16 年 4 月 1 日~平成 17 年 3 月 31 日)

当第 1 四半期の業績等を踏まえ、平成 16 年 4 月 28 日の決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期の中間期および通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	682,000	51,000	24,000
通期	1,406,000	110,000	56,000

(参考)1 株当たり予想当期純利益(通期) 77 円 17 銭

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

## 1. 平成17年3月期第1四半期の連結業績概況

平成17年3月期第1四半期のわが国経済は、民間設備投資や輸出などが堅調に推移し、緩やかに回復基調を維持しました。

このような中、印刷業界においては、印刷需要の伸び悩みや競争激化による受注単価の下落、原材料価格の値上げなど、経営環境は依然厳しい状況が続きました。

DNPグループは、積極的な営業活動を展開するとともに、「事業構造改革」と「コスト構造改革」を強力に推進し、業績の確保に努めました。

その結果、当第1四半期の連結売上高は3,319億円（前年同期比4.5%増）、連結営業利益は304億円（前年同期比86.8%増）、連結経常利益は307億円（前年同期比85.4%増）、連結四半期純利益は158億円（前年同期比59.3%増）となりました。

セグメント別の状況については、以下のとおりです。

### 【印刷事業】

#### ・情報コミュニケーション部門

書籍・定期刊行物関連は、長引く出版市場低迷の影響により、週刊誌・月刊誌などの定期刊行物、書籍がともに減少しました。

商業印刷物関連では、顧客に対する販促支援活動が寄与し、チラシ、パンフレット、カタログなどが前年を上回りました。

ビジネスフォーム関連は、帳票類や通帳は減少しましたが、パーソナルメールなどのIPＳや、ICカードは大きく増加しました。

その結果、部門全体の売上高は、1,491億円（前年同期比0.4%減）、営業利益は、117億円（前年同期比52.0%増）となりました。

#### ・生活・産業部門

包装関連は、ペットボトルの第一次成型品プリフォームや軟包装材は増加しましたが、紙カップや機器類は減少しました。

建材関連は、環境・健康に配慮した新製品が増加し、全体でも前年を上回りました。

産業資材関連は、普通紙ファクシミリ用インクリボンは減少しましたが、カラープリンター用インクリボンのほか、各種光学フィルムやリチウムイオン二次電池用電極材などが好調に推移しました。

その結果、部門全体の売上高は、1,052億円（前年同期比2.6%増）、営業利益は、91億円（前年同期比49.3%増）となりました。

#### ・エレクトロニクス部門

エレクトロニクス関連は、液晶カラーフィルターが、パソコンモニター、テレビ向けの旺盛な需要から大幅に増加し、フォトマスクも、国内・海外向けともに前年を上回りました。プロジェクションスクリーンについても、海外生産拠点における生産の寄与もあり順調に推移しました。

その結果、部門全体の売上高は、652億円（前年同期比22.6%増）、営業利益は、115億円（前年同期比133.1%増）となりました。

## 【清涼飲料事業】

### ・清涼飲料部門

清涼飲料業界における価格競争を中心とした販売促進競争が激しさを増す中、新製品を積極的に発売するとともに、各種プロモーション活動を展開し、マーケットシェアおよび販売数量の拡大に努めました。

その結果、部門全体の売上高は、143億円（前年同期比0.7%増）、営業損失は、5億円（前年同期は8億円の損失）となりました。

## 2. 平成17年3月期の連結業績予想

今後の見通しについては、米国などの海外経済や、原油価格の動向など、依然として先行きは不透明であり、景気は予断を許さない状況が続くものと思われます。

印刷業界においても、既存市場の成長鈍化に伴う競争の激化や、原材料価格の値上げの影響も大きく、厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような中、DNPグループは21世紀ビジョンの実現を目指して、「事業構造改革」と「コスト構造改革」をさらに強力に推進し、安定的な成長を目指していきます。

現段階では、中間期の連結売上高は6,820億円、連結経常利益は510億円、連結中間純利益は240億円、また、通期の連結売上高は1兆4,060億円、連結経常利益は1,100億円、連結当期純利益は560億円を見込んでいます。

### 【連結中間期業績予想数値の修正】

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成16年4月28日発表)	百万円 675,000	百万円 49,000	百万円 23,000
今回修正予想(B)	682,000	51,000	24,000
増減額(B-A)	7,000	2,000	1,000
増減率(%)	1.0%	4.1%	4.3%
(ご参考) 前年中間期実績	658,864	40,425	22,401

### 【連結通期業績予想数値の修正】

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年4月28日発表)	百万円 1,385,000	百万円 107,000	百万円 54,500
今回修正予想(B)	1,406,000	110,000	56,000
増減額(B-A)	21,000	3,000	1,500
増減率(%)	1.5%	2.8%	2.8%
(ご参考) 前期実績	1,354,101	97,276	52,971

### 3. 四半期連結財務諸表

#### 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末 (16.6.30現在)	前第1四半期末 (15.6.30現在)	増 減	前連結会計年度末 (16.3.31現在)
<b>【 資 産 の 部 】</b>				
<b>流 動 資 産</b>	<b>( 768,400)</b>	<b>( 697,260)</b>	<b>( 71,140)</b>	<b>( 771,902)</b>
現金及び預金	282,362	232,565	49,797	277,398
受取手形及び売掛金	389,643	373,531	16,112	400,112
有 価 証 券	6,706	500	6,206	6,706
棚 卸 資 産	72,696	75,649	2,953	69,992
繰延税金資産	7,549	7,147	402	12,262
その他の流動資産	13,934	13,571	363	10,278
貸倒引当金	4,490	5,703	1,213	4,846
<b>固 定 資 産</b>	<b>( 737,689)</b>	<b>( 732,937)</b>	<b>( 4,752)</b>	<b>( 741,832)</b>
<b>( 有形固定資産 )</b>	<b>( 509,439)</b>	<b>( 533,556)</b>	<b>( 24,117)</b>	<b>( 513,175)</b>
建物及び構築物	172,685	180,005	7,320	174,495
機械装置及び運搬具	185,404	202,473	17,069	190,522
土 地	117,043	116,958	85	117,050
建設仮勘定	13,962	11,437	2,525	10,636
その他の有形固定資産	20,345	22,683	2,338	20,472
<b>( 無形固定資産 )</b>	<b>( 24,151)</b>	<b>( 27,675)</b>	<b>( 3,524)</b>	<b>( 24,810)</b>
ソフトウェア	15,460	16,217	757	15,573
その他の無形固定資産	8,691	11,458	2,767	9,237
<b>( 投資その他の資産 )</b>	<b>( 204,099)</b>	<b>( 171,706)</b>	<b>( 32,393)</b>	<b>( 203,847)</b>
投資有価証券	149,458	105,431	44,027	148,527
長期貸付金	8,716	10,513	1,797	8,506
繰延税金資産	25,204	44,978	19,774	25,381
その他の投資その他の資産	32,542	19,196	13,346	31,960
貸倒引当金	11,821	8,412	3,409	10,527
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,506,089</b>	<b>1,430,197</b>	<b>75,892</b>	<b>1,513,734</b>

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末 (16.6.30 現在)	前第1四半期末 (15.6.30 現在)	増 減	前連結会計年度末 (16.3.31 現在)
<b>【 負 債 の 部 】</b>				
<b>流 動 負 債</b>	<b>( 374,113)</b>	<b>( 394,122)</b>	<b>( 20,009)</b>	<b>( 391,693)</b>
支払手形及び買掛金	273,927	261,036	12,891	278,315
短 期 借 入 金	13,388	13,566	178	8,034
一年内返済長期借入金	3,574	5,750	2,176	4,033
一年内償還転換社債	-	29,663	29,663	-
未 払 法 人 税 等	10,164	10,101	63	20,964
賞 与 引 当 金	7,168	6,962	206	14,816
繰 延 税 金 負 債	4	3	1	6
その他の流動負債	65,888	67,041	1,153	65,525
<b>固 定 負 債</b>	<b>( 120,165)</b>	<b>( 63,317)</b>	<b>( 56,848)</b>	<b>( 119,277)</b>
社 債	50,000	-	50,000	50,000
長 期 借 入 金	8,957	8,387	570	9,342
繰 延 税 金 負 債	271	262	9	271
退職給付引当金	60,835	54,623	6,212	59,573
その他の固定負債	102	45	57	91
<b>負 債 合 計</b>	<b>494,278</b>	<b>457,439</b>	<b>36,839</b>	<b>510,970</b>
<b>【 少 数 株 主 持 分 】</b>				
少 数 株 主 持 分	23,881	23,879	2	24,028
<b>【 資 本 の 部 】</b>				
資 本 金	114,464	114,464	-	114,464
資 本 剰 余 金	144,902	144,898	4	144,901
利 益 剰 余 金	750,920	707,413	43,507	743,393
その他有価証券評価差額金	29,083	7,059	22,024	27,273
為 替 換 算 調 整 勘 定	5,051	3,151	1,900	4,935
自 己 株 式	46,388	21,804	24,584	46,360
<b>資 本 合 計</b>	<b>987,930</b>	<b>948,879</b>	<b>39,051</b>	<b>978,736</b>
<b>負債、少数株主持分 及 び 資 本 合 計</b>	<b>1,506,089</b>	<b>1,430,197</b>	<b>75,892</b>	<b>1,513,734</b>

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (16.4.1~16.6.30)	前第1四半期 (15.4.1~15.6.30)	増 減	前連結会計年度 (15.4.1~16.3.31)
売 上 高	331,976	317,693	14,283	1,354,101
売 上 原 価	258,357	255,728	2,629	1,073,118
<b>売 上 総 利 益</b>	<b>73,619</b>	<b>61,965</b>	<b>11,654</b>	<b>280,983</b>
販売費及び一般管理費	43,133	45,648	2,515	178,545
<b>営 業 利 益</b>	<b>30,486</b>	<b>16,317</b>	<b>14,169</b>	<b>102,438</b>
営 業 外 収 益	( 2,486)	( 2,182)	( 304)	( 8,209)
受取利息及び配当金	1,025	885	140	2,287
その他の営業外収益	1,461	1,297	164	5,922
営 業 外 費 用	( 2,208)	( 1,909)	( 299)	( 13,371)
支 払 利 息	311	263	48	1,171
持分法による投資損失	22	555	533	1,976
その他の営業外費用	1,875	1,091	784	10,224
<b>経 常 利 益</b>	<b>30,764</b>	<b>16,590</b>	<b>14,174</b>	<b>97,276</b>
特 別 利 益	( 57)	( 6,225)	( 6,168)	( 13,526)
固定資産売却益	51	88	37	991
投資有価証券売却益	6	-	6	4,719
厚生年金基金代行部分返上益	-	6,132	6,132	6,132
その他の特別利益	-	5	5	1,684
特 別 損 失	( 3,824)	( 2,610)	( 1,214)	( 17,665)
固定資産売却除却損	1,436	1,232	204	8,531
投資有価証券評価損	931	112	819	1,104
退職給付引当金繰入額	885	1,237	352	3,886
事業整理損失	-	-	-	3,010
その他の特別損失	572	29	543	1,134
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	<b>26,997</b>	<b>20,205</b>	<b>6,792</b>	<b>93,137</b>
法人税、住民税及び事業税	7,372	7,009	363	35,086
法人税等調整額	3,672	2,729	943	3,257
少数株主利益	108	523	415	1,823
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>15,845</b>	<b>9,944</b>	<b>5,901</b>	<b>52,971</b>

#### 4. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	147,372	104,942	65,268	14,394	331,976	-	331,976
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,748	337	-	-	2,085	2,085	-
計	149,120	105,279	65,268	14,394	334,061	2,085	331,976
営業費用	137,355	96,134	53,704	14,944	302,137	647	301,490
営業利益	11,765	9,145	11,564	550	31,924	1,438	30,486

前第1四半期(平成15年4月1日~平成15年6月30日)

(単位:百万円)

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	147,669	102,525	53,208	14,291	317,693	-	317,693
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,118	84	21	-	2,223	2,223	-
計	149,787	102,609	53,229	14,291	319,916	2,223	317,693
営業費用	142,045	96,482	48,267	15,135	301,929	553	301,376
営業利益	7,742	6,127	4,962	844	17,987	1,670	16,317

前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	情報コミュニケーション	生活・産業	エレクトロニクス	清涼飲料	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	622,466	425,523	236,402	69,710	1,354,101	-	1,354,101
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7,350	543	24	-	7,917	7,917	-
計	629,816	426,066	236,426	69,710	1,362,018	7,917	1,354,101
営業費用	586,147	393,623	203,399	70,082	1,253,251	1,588	1,251,663
営業利益	43,669	32,443	33,027	372	108,767	6,329	102,438

#### 5. 連結範囲の異動状況

- ・ 新規 2社 (株)アセプティック・システム、大日本印刷アカウンティングシステム(株)

以上